

随意契約（相手方指定）調書

| | | |
|-------|---|------------|
| 件名 | 地方税共通納税システムの対象税目拡大及びQRコード納付対応に係る税滞納整理支援システム改修業務委託 | No.5200588 |
| 工（納）期 | 令和5年3月31日 | |
| 契約締結日 | 令和4年11月1日 | |
| 契約金額 | 1,091,200円（消費税込み） | |

| | | |
|---------|--|--|
| 契約相手方 | 北日本コンピューターサービス株式会社 (法人番号：3410001000946) | |
| 相手方指定理由 | 別紙に記載のとおり。 | |
| 備考 | | |

業者選定理由書

| | |
|-------------|---|
| 件名 | 地方税共通納税システムの対象税目拡大及びQRコード納付対応に係る税滞納整理支援システム改修業務委託 |
| 指名業者 (案) | 名称 北日本コンピューターサービス株式会社 所在地 秋田県秋田市南通築地15番32号 代表者 代表取締役 江畑佳明 |
| 特命理由 | <p>本件は、令和3年度税制改正等により、令和5年度課税分より共通納税システムの対象税目の拡大及び納付書へのQRコードの印刷が定められたことに対応するため、税滞納整理支援システムの改修業務を委託するものである。</p> <p>主管課からは、契約締結にあたり、部の機種・業者選定委員会の了承を得た上で、上記業者を契約相手方に指定したい旨の依頼があった。</p> <p>経理課として検討したところ、 上記相手方は、平成29年度から令和5年度の「税滞納整理支援システム導入及び運用保守委託」を受託しており、同システムのパッケージソフトの著作権を保持しているため、本件を履行できるのは上記業者に限られる。</p> <p>以上のことから、上記業者を相手方とした随意契約を締結する。</p> |
| その他 特記事項 | ○根拠規定：地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (性質又は目的が競争入札に適さないもの) |